Newsletter No.14 2016.12.

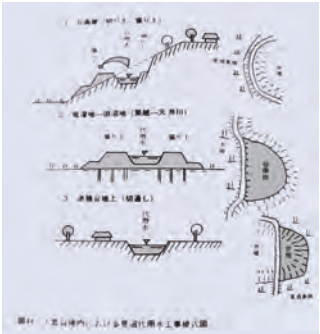
エコ．エコ (ecology. economy)

特定非営利活動法人　エコ．エコ

見沼斜面林の保護を望む

加倉井　憲一

享保の改革の一環として新田開発を進めていた８代将軍・徳川吉宗は勘定吟味役に紀州藩士・井沢弥惣兵衛を登用して見沼溜井の干拓を開始しました。井沢は溜井に代わる水源として見沼代用水を現・行田市の利根川から約 60km にわたり開削して灌漑用水とする一方で、八丁堤を破り、溜井最低部に排水路を開削して芝川と結び荒川へ放水する工事を完成させました。見沼干拓後は加田屋（坂東家）など商業資本も加わった新田開発が進み、開発面積 1,228ha、新田面積 1,172ha の見沼田圃が完成しました。それ以後、この地は肥沃な穀倉地帯となりました。



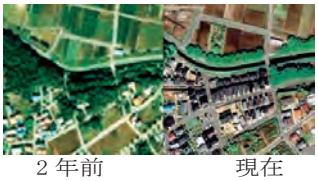
用水路の特徴は、施工時に水路の掘削と堤防の盛土の工事量が少なくて済むように計画がなされ、見沼代用水路の路線はおおむね地形的に洪積台地（火山灰がたまった台地）の脇の高い所が選定されていました。このため、60 kmの長大な用水路であるにもかかわらず、確実な送水が可能となり、全線が自然流下で、水は高い所から低い所へと流れることになりました。つまり、おおかた洪積台地の横では台地の地形に合わせて片側だけの堤防を作り用水の水を流したのです。また、洪積台地を横切るときは掘削し、緑区南部領辻の五斗蒔のような湿地では両岸に堤防を作りました。その景観は代用水の作られ方と大いに一致したのです。

見沼たんぼの洪積台地には斜面に沿って線状に雑木林が連なっており、見沼の斜面林として知られています。斜面林は、貴重な動植物の生息生育環境を提供すると共に、周辺農家の住宅地の環境を調整し、見沼代用水と水田と三位一体でその景観が出来上がりました。斜面林の主要な構成樹種としてはシラカシ、コナラ、クヌギ、アカシデ、イヌシデ、ムクノキなどが見られ関東地方の雑木林の景観を残しています。

斜面林では、多様な生物が生息する豊かな生態系が保持されています。台地の斜面に位置するため、最大でも 10 ～ 15 メートル程の高低差の斜面では、ロームの台地の上部では水はけが良く、下部ではローム層の粘土層からの湧水が生じ、田んぼを潤したのです。また、斜面のため、実際の面積が広く環境・生物多様性にとっての価値は高かったのです。キンラン、ギンラン、シュンラン、イカリソウなど貴重な植物が生育していたのです。

昔から、斜面林は土砂崩れ防止のため、禁忌として樹木が伐採されず森林が残ってきました。スギ・ヒノキのような木材に適するが根の浅い針葉樹樹木ではなく、伐採や運搬が平地より難しく、根が深いシラカシ・スダシイ等からなる照葉樹林が残されてきました。さいたま市の南部領辻で調査したところ優占種としてやはり照葉樹のシラカシがあげられました。照葉樹林は関東地方以南の平地における極相であり、ドングリ等の種子がはるかに多く得られ、下草や低木も多く森林の階層構造が発達し、生物の多様性が維持され森になります。また、関東地方では二次遷移によりクヌギ・コナラ林では照葉樹より生物種がさらに多様になります。洪積台地の崖を縁取るように位置するため、緑の回廊としての景観を心地よくする効果も併せ持つことになったのです。

高度経済成長期以降も維持・保存されてきた斜面林が多かったのですが、さいたま市周辺では巨大な斜面林が失われています。そのきっかけは相続です。地元の方は「親が亡くなると、相続が発生すると、家は棲んでいるから売れない、田畑は生活のために必要。結局、斜面林を売ってお金に換えて相続税を払うしかないんです。」と話してくれました。見沼田んぼの東縁周辺で近年約２ヘクタールの斜面林が一度に消えてしまいました。土木技術の発達と経済的な理由により斜面の開発が進み、住宅の用地として急速に失われているのが現状なのです。この斜面林に宅地に準ずる課税が続くことになれば農業の高齢化とともに相続が発生した瞬間にこの大切な斜面林は消えて、小さなマッチ箱のような住宅が建ち並ぶことになります。見沼の原風景、斜面林をこれからも心ある行政、人々が、がんばって残存させることを期待するところです。



２年前　　現在

http://www.minumatanbo-saitama.jp/outline/minumadaiyousui.htm
https://ja.wikipedia.org/wiki
http://okimideiko.blog.fc2.com/blog-entry-107.html?all
http://wanjin.blog.fc2.com/blog-category-5.html
勝野・葉山（1999）都市近郊農協地域の屋敷林構造とその保全に関する研究：ＪＩＬＡ，191 ～ 196pp

今後の予定

自然は nature is my best friend
we can be happy
If all people understand
nature on the earth
ともだち

観察会　会費　大人 500 円　子ども 100 円
■集合場所　見沼自然公園入り口東屋
■時間　　9 時 30 分～ 11 時 30 分

4 年間の歩み

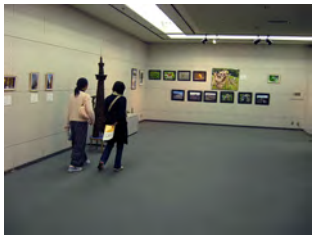
マルコ保全
第２木曜日・第３金曜日　９時から
さいたま市緑区
南部領辻三角下（トラスト１号地西側）

観察会

里山. ＣＯＭ

講演会

イベント



NPO 法人エコ．エコは生物多様性の保たれる空間が広がることを活動の目的にしています。

活動を御支援ください　NPO 法人　エコ．エコ

問い合わせ先　メール　kaerunomaru@gmail.com
Tel&Fax　048-874-9811（加倉井）
寄付送金先　エコ．エコ　郵便振替　０１１０－０－７１１００５

http://members3.jcom.home.ne.jp/kaerunomaru/　kaerunomaru で検索

さいたま市マッチングファンド助成事業